

『熊谷の子どもたちは、これができます!』

4 つの裏技 アクセル

- ①朝ごはんをしっかり食べる。
- ②呼ばれたら「はい」と元気に返事をする。
- ③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- ④友だちをたくさんつくる。

3 減運動 プレーキ

- ①テレビの時間を減らします。
- ②ゲームの時間を減らします。
- ③携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

別府小だより

No. 5 令和5年8月31日

学校教育目標

高い目標と自律、共生の心を持った児童の育成
進んで学習する子 他人を思いやる子 体力・活力のある子



自分を伸ばす

熊谷市立別府小学校長 安藤 咲恵

長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が戻ってきました。子どもたちの声が聞こえる学校は活気があり、大変嬉しいものです。新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、久しぶりに行動制限のない夏休みとなりました。ご家庭ではどのように過ごしましたか。今年の夏季休業中も猛暑や酷暑となり、さらには各地で大雨による多くの災害が発生してしまいました。

夏休みが終わると、様々な学校行事が目白押しです。150運動会、フリー参観、音楽鑑賞会（150周年記念行事）、校内持久走大会、各学年の校外行事、修学旅行等があります。また日々の学習内容も、夏休み前の内容の上に積み上げていくことになります。

子どもたちには、「自分を伸ばす」ことを意識して、今後の学校生活を過ごしてほしいと願っています。「自分を伸ばす」とは、「今までできなかったことをできるようにする」また、「できることを増やす」ということです。

「自分を伸ばす」ためにやるべきことを3つお話します。

一つ目、「目標をしっかり立てましょう」学校行事もたくさんあります。これまでやってきたことをもとにできるだけわかりやすいもの、はっきりしているものを目標にしましょう。学習、生活など、どんな場面でも、目標に向かって活動することを心がけ、できたことを確認しましょう。大切なのは、「何ができたか、どうやったらできたか」が分かり、目標達成できた方法を積み上げていくことです。

二つ目、「全力で取り組みましょう」自分で立てた目標に向かって、自分のできる方法で解決することが大切です。そのためにも全力で取り組みましょう。周りの力を借りずに、目標を達成すると自信につながります。自信がつくと、次から次へとやってみたくくなります。このあと多くの学校行事に前向きに取り組んでいきましょう。

三つ目、「友達を大切に、自分自身も大切にしましょう」人がうれしくなるような言葉をたくさん使いましょう。「ありがとう」「一緒にやってみよう」「大丈夫だよ」「すごいね」等、言われてうれしくなる言葉を、身の回りの人に使いましょう。人を大切にする第一歩は、声をかけ合うことです。もちろん友達だけでなく、家族や地域の方々にも伝えましょう。

子どもたちには、「自分を伸ばす」ために、今しかできないこと、今だからこそできることにがむしゃらに挑戦してほしいです。「あの時やっておけばよかった」なんて、後悔をしてほしくありません。また目標達成に向けて、心の用意、体の用意をしましょう。用意をしっかりとすると、スタートすることをスムーズにしていきます。

今後とも教職員一同、子供たちが実りある学校生活を送ることができるよう取り組んでまいります。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様にはご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

【委員会活動の紹介②】委員会活動は、別府小学校をよりよくするために、子供たちが主体となって、取り組んでいます。今月は、保健委員会の活動を紹介します。

【保健委員会】

6月13日の児童集会で保健委員会の児童が、むし歯を予防することについて発表しました。劇やクイズで分かりやすく伝えることができました。また、保健委員の児童が教室訪問をして、歯みがき指導も行いました。歯を大切にすることを全校に広めることができました。

※ホームページの各学年の部屋に、子供たちの活躍を掲載しています。